平成23年度 日本留学試験(第1回)

正解表

平成23年度日本留学試験(第1回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記 述 問題解答例を351ページに掲載

読解			
問		解答欄	正解
I a		1	2
I		2	3
Ш	 	3	3
N		4	4
V		5	1
M		6	3
VI		7	1
VIII		8	4
K	1	9	1
Х		10	2
ΧI	問 1	11	2
	問 2	12	3
ΧI	問 1	13	4
	問 2	14	1
XΙΙ	問1	15	3
	問 2	16	2
XV	問1	17	2
	問 2	18	1
xv	問1	19	2
	問 2	20	1
NX	問1	21	4
	問2	22	4
IVX	問1	23	1
	問 2	24	4
	問3	25	3

		_			
聴読解			聴解		
問	解答欄	正解	問	解答欄	正解
1番	- 1	1	13番	13	3
2番	2	1	14番	14	4
3番	3	2	15番	15	1
4番	4	4	16番	16	3
5番	5	3	17番	17	1
6番	6	4	18番	18	4
7番	7	2	19番	19	2
8番	8	2	20番	20	3
9番	9	3	21番	21	4
10番	10	3	22番	22	2
11番	11	2	23番	23	3
12番	12	2	24番	24	1
	3,		25番	25	4
			26番	26	2
			27番	27	3

〈理 科〉

物理			
問		解答欄	正解
	問 1	1	4
	問 2	2	5
	問 3	3	4
ı	問 4	4	4
	問 5	5	5
	問 6	6	4
	問7	7	3
	問 1	8	3
=	問 2	9	1
	問 3	10	3
	問1	11	5
Ш	問 2	12	5
	問3	13	2
	問 1	14	4
IV	問 2	15	6
	問3	16	3
	問 4	17	2
	問 5	18	5
	問 6	19	4

	化学		
問	解答欄	正解	
問 1	1	2	
問 2	2	4	
問 3	3	6	
問 4	4	4	
問 5	5	3	
問 6	6	3	
問 7	7	4	
問8	8	4	
問 9	9	5	
問10	10	3	
問11	11	4	
問12	12	5	
問13	13	6	
問14	14	6	
問15	15	1	
問16	16	7	
問17	17	2	
問18	18	2	
問19	19	2	
問20	20	1	

生物		
問	解答欄	正解
問 1	1	7
問 2	2	3
問 3	3	1
問 4	4	4
問 5	5	2
問 6	6	6
問 7	7	2
問 8	8	3
問 9	9	5
問10	10	8
問11	11	4
問12	12	3
P] Z	13	7
問13	14	2
P] O	15	2
問14	16	1
問15	17	3
問16	18	6

〈総合科目〉

	_	
問	解答欄	正解
:	1	3
88 4	2	4
問 1	3	4
·	4	1
å	5	2
問 2	6	3
[P] Z	7	1
	8	2
問 3	9	4
問 4	10	3
問 5	11	4
問 6	12	2
問 7	13	3
問8	14	2
問 9	15	4
問10	16	1
問11	17	2
回川	18	1
問12	19	1
問13	20	4

問	解答欄	正解
問14	21	4
D] 14	22	3
問15	23	3
問16	24	2
問17	25	1
P] /	26	1
問18	27	3
問19	28	2
問20	29	3
問21	30	2
問22	31	2
問23	32	1
問24	33	3
問25	34	1
問26	35	4
問27	36	1
担日のの	37	4
問28	38	2
問29	39	3

〈数 学〉

コース 1			
問		解答欄	正解
		ABCDE	-3327
		FG	14
	問1	Н	3
	 ib]	IJ	27
	ŀ	K	1
I		LM	15
ļ		N	4
		OP	10
	問 2	Q	3
		RST	103
		U	6
		AB	19
	問 1	CDEF	2912
	1123 1	GHI	181
		JKLM	1781
		· N	5
I	問 2	0	7
ш		P	0
		QRST	5184
		UV	18
		WX	54
		Υ	0
		Z	1
		ABC	-26
		; D	0
		EF	-4
Ш	1.	GH	44
щ		IJK	843
		L	3 2
	. '	M	2
		N	3 6
		Α	
IV		В	2
		CD	30
		EFGH	1819
		IJKL	1819
		MNO	954
		PQR	954

コース 2			
問		解答欄	正解
		ABCDE	-3327
		, FG	14
	88 4	Н	3
	問 1	IJ	27
		K	1
I		LM	15
	- 1	N.	4
		OP	10
	15	Q	3
		RST	103
		U	6
:		AB	22
		С	2
I		DEF	212
ш	問 2	GH	60
		IJK	201
,		L	8
		AB	24
·		CDE	142
Ш		FGHI	6236
		JKL	312
		MNOPQ	30125
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	RS	05
		A	5
	問 1	ВС	86
IV		DEFGHI	236136
		JKLM	6196
		N	3
	1.0	0	9
	問 2	PQRS	5427
		T	6
		U	3
		V	5427 6 3 3 942
		WXY	942

[記述] 問題解答例

(1)

近年,熱帯雨林地域では森林が減少している。熱帯雨林は、南米、アジア、アフリカに分布するが、この地域の森林は、農業用の土地を得るために森を焼き払う、紙製品の 原料や木材として輸出するために木を切るといった行為により破壊されている。

焼き払いや伐採による森林の消滅は、環境に多大な影響を及ぼす。まず、多くの動植物の生息地が失われ、生物多様性が保たれなくなる。また、光合成をする木がなくなることは、大気中の二酸化炭素の増加につながり、地球温暖化を促進することも心配される。さらに、木がなくなった地域では、洪水や地滑り等の災害が起きやすくなる。

もちろん、焼き払いや伐採をやめれば森林の減少は食い止められるが、それによって生計を立てている現地の人々の事情を考えると、すぐにすべてをやめることは難しい。 現実的な対応として考えられるのは、自然の回復力を超えるような大規模な焼き払いを減らして持続可能な農地作りを目指すこと、伐採後に植林を行って森林の維持に努めることである。そして、紙や木材の消費国では、リサイクルの徹底と無駄の削減に一層力を入れるべきであると考える。(474字)

(2)

人は基本的に、自分にはないものを持つ人にひかれ、恋に落ちるのだという。一方で、 結婚生活を維持するためには、似た者同士のほうがよいともいう。

国際結婚の場合、刺激的な恋をして結婚はしたものの、現実には、異文化にとまどったり、お互いの言語を十分に知らないために誤解が生じたりすることも少なくないだろう。相手の家族との関係においても、家族形態や慣習の違いから、困難や疎外感を感じることがあるかもしれない。また、子どもが生まれた場合は、双方の言語や文化をどのようなバランスで伝えるか、どちらの国で育てるかなどについて、ふたりの意見が対立することもあるだろう。

このような問題が生じやすい国際結婚で、幸福な関係を維持するためには、同国人同士の結婚以上に、相手や家族のことを思いやり、理解しようとすることが大切だ。自分の常識と異なることが起こった場合は、自身の判断を保留し、相手の考えに耳を傾け、お互いが納得するまで根気よく話し合うようにする。そういった努力を怠らなければ、違いから生ずる問題を乗り越え、国際結婚を楽しむことができるだろう。(462字)

「記述」採点基準

「記述」の採点にあたっては、以下の基準に基づき採点し、得点を表示します。

得点	基準
50点	(レベルS) 課題に沿って、書き手の主張が、説得力のある根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と洗練された表現が認められる。
45点	(レベルA)
40点	課題に沿って、書き手の主張が、妥当な根拠とともに明確に述べられている。 かつ、効果的な構成と適切な表現が認められる。
35点	(レベルB)
30点	課題にほぼ沿って、書き手の主張が、おおむね妥当な根拠とともに述べられている。かつ、妥当な構成を持ち、表現に情報伝達上の支障が認められない。
25点	(レベルC)
20点	課題を無視せず、書き手の主張が、根拠とともに述べられている。しかし、 その根拠の妥当性、構成、表現などに不適切な点が認められる。
10点	(レベルD) 書き手の主張や構成が認められない。あるいは、主張や構成が認められても、 課題との関連性が薄い。また、表現にかなり不適切な点が認められる。
0 点	(NA)* 採点がなされるための条件を満たさない。

レベルA, B, Cについては、同一水準内で上位の者と下位の者を区別して得点を表示する。

- *0点(NA)に該当する答案は以下のとおりである。
 - 白紙のもの。
 - 全文が日本語以外の言語で書かれているもの。
 - 全文が課題文の引き写しで終わっているもの。
 - 与えられた両方の課題(①と②)について書かれているもの。
 - 与えられた両方の課題(①と②)の、どちらについて書かれているか判断できないもの。
 - 与えられた課題とまったく無関係なことが書かれているもの (問題冊子の表紙等, 課題と 関係のない文章を引き写している, あるいは自己紹介で終わっている等)。
 - その他、委員会の議を経て、0点とするに至当な理由があると判断されたもの。